

# きらら



第 14 号

発行 社会福祉法人カナン  
編集 カナン広報委員会

## 敬老祝賀会

九月十六日に敬老祝賀会を開催しました。昨年は台風で残念ながら中止となりましたが、今年も天候にも恵まれて開催することができました。昼食はご家族様と一緒に敬老の祝い御膳を召し上がり、会話も弾み楽しいひと時を過ごされました。長寿の式典では米寿、百寿、百寿、最長寿(百四歳)の方への花束贈呈が行われました。その後は河南中学校吹奏楽部の演奏会が行われ素晴らしい演奏に入居者様も聞き入っておられました。職員による出し物も行われ、相撲対決と仮装しての炭坑節が披露されその姿に大きな歓声と笑い声で盛り上がりました。



式典で花束を受けられる入居者様

河南中学校吹奏楽部の演奏の様子



## 野球観戦に行きました

### 阪神×中日

毎年入居者様が好きな阪神タイガースの試合を観戦しに京セラドームまで外出支援を行っております。この外出支援を行うきっかけとなったのが本人様が毎日のようにテレビで阪神タイガースの試合を観戦しておられ、それに気づき、本人様にタイガース

ファンですか？」と尋ねたところ「はい。毎日欠かさず試合をテレビで観ています。本当はテレビではなく球場に行つて観戦したいけど」と話されていました。



その思いを知り、家族様に協力をお願いし多職種連携して実現

することができました。実際に観戦に行かれた入居者様は「実際に行くとテレビで観戦しているのとは全く違い、観戦している近くには自分以外にもファンがいて一緒にユニフォームを着て応援すると、とても楽しい気持ちになります」と話され、毎年の楽しみとなっております。



## お知らせ

### 平成 30 年度第 4 回 介護予防教室

テーマ:「摂食嚥下について」  
日時:平成 30 年 11 月 18 日(日)  
10:30~11:30  
場所:特別養護老人ホームあんり  
デイサービス  
講師:看介護課長 島 宗充



転倒予防体操の様子

大きな会館を借り百名規模の介護教室を開くことを目標に、今後在宅部門の職員が一丸となり取り組んで参ります。



職員による相撲対決  
会場は笑いの渦に



サービスエリアでお土産を買いました



息子様と桜の木の下で

「ずむし荘」は鈴虫と温泉が地元では有名で息子様から母親を温泉に入れてあげたいとの要望もあり泊まることになりました。ずむし荘では季節はずれにもかかわらず鈴虫が居る良い音

を聴くことができました。宿では土方様の姉妹も合流され約二十年ぶりの感動の再会となりました。今回里帰りとお墓参りが目的でしたが、温泉に入つてもうたり

今年はじめの試みで焼き鳥パーティーを行いました。利用者様は大変喜んで「ビールもおいしい！焼き鳥もおいしい！」と喜んでいただきました。暑中、利用者様は汗を流しながらお手伝いしていただきました。また、皆さまと楽しく食べていただけの企画を考えていきます。



焼き鳥を食べて嬉しそうな利用者様



## 在宅部門

### 介護予防教室

利用者様や家族様、地域の方々の為に何かできることはなにかという声から始まりました。在宅部門には、介護のプロ、はもちろん、看護のプロ、ウハビリのプロ、相談のプロと様々なプロの職員が働いています。そのプロの知識や技術を、利用者様や家族様、地域の方々へ還元し、法人職員も共に成長していくために介護教室を開催することとなりました。これまで、熱中症・脱水予防、転倒予防、認知症の方との接し方、地域の福祉サービスの紹介、介護保険とターミナルケア、排泄介助についてをテーマに六回開催し、延べ約百名の方に「参加いただきました。介護教室と同時に、施設見学やケアマネジャーによる介護相談も行っております。まだまだ小さな教室ですが、スタツプの情熱が伝わり、参加者は少しずつ増えてきています。大きな会館を借り百名規模の介護教室を開くことを目標に、今後在宅部門の職員が一丸となり取り組んで参ります。